

にいがた

— 若者座談会 —

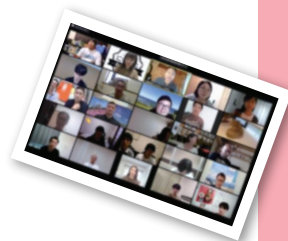
in 東京 2020



にいがたの“いま”を知る  
共通のにいがたでメンバーと繋がる

2つのEVENT

Report



#わたしの  
にいがたじかん

# にいがた 若者座談会 in 東京 2020



「こんな新潟なら帰りたい」をテーマに、新潟を良くするアイデアを話し合いながら、新潟県出身者の繋がりをつくる場です。上京前とは異なる「今の新潟」の「暮らし」や「働き方」を知り、アフターコロナを見据えた「帰りたい新潟像」について語り合います。また新潟での「働き方」だけでなく、東京で暮らしながら新潟と「関わる方法」についても様々な意見を聞きながら交流しました。オンライン開催し、県外で暮らす新潟出身者を中心に、約30名の方々に参加頂きました。

Report 8/23 Sun 16:00 ~ 17:30



ファシリテーター：大塚 真さん  
『とかとこ』経営ディレクター/ライター/TURNSアドバイザー

十日町市を拠点に、イベントの進行役、ライター、カメラマン、全日本枕投げ大会の企画・運営、移住促進事業におけるファシリテーターなど、「多拠点」複業を実践。



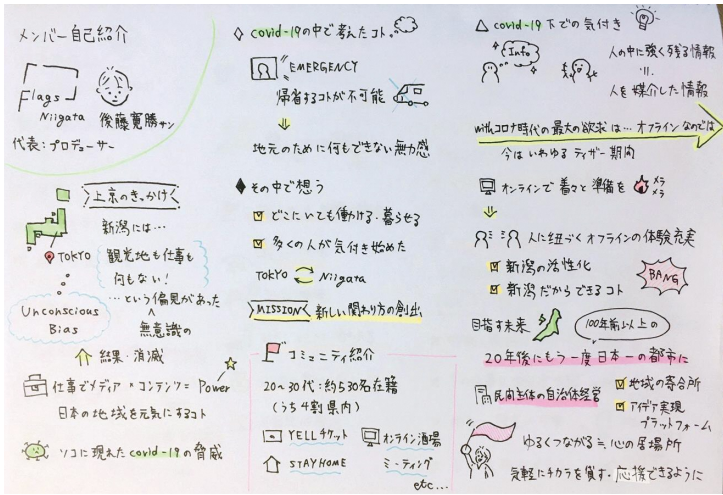
コーチ：後藤 寛勝さん  
Flags Niigata 代表 / プロデューサー

学生時代から、地域との関わり方を模索し続ける。現在は東京で働きながら、『Flags Niigata』で同世代の「新潟との関わり方」をプロデュース。



ゲスト：竹内 義晴さん  
NPO法人しごとのみらい理事長

妙高市にUターン。「断然、地方で副業推進派」を宣言し、企業のブランディングや広報、研修講師や講演と活躍の幅を広げる。



三木さんが描いたグラフィックレコーディング



三木 康平さん  
(新潟県農地部農地管理課 主任)

新潟で暮らす立場から参加し、グラフィックレコーディングを担当。  
※イラスト等で会議の内容を見える化する手法

参加者の方の多くが、新潟に貢献するため・QOLを向上させるための行動目標を持っていらしたことに驚きました！

複業について話を聞くことができ参考になりました。また新潟について、いろいろな世代の方と一緒に考える機会がなかったので、良い機会となりました。実際に新潟に関わりたとしても情報やツールがないので、そのあたりのサポートがあるとうれしいです。

## 参加者コメント

### Q.1 これからの理想の働き方は？

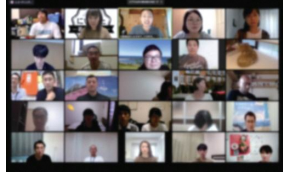
- 東京に軸足を置いて80%は東京の仕事、20%は新潟の仕事で働きたい。
- 自分の仕事を持ちながら、共同生活をしてみたい。

### Q.2 新潟に移住するために必要なことは？

- 「働く＝どこで？」は関係なく、自分が何を頑張るか。頑張りたいと思えることを新潟で見つけることが重要。
- 重要なのは「お金」だと思う。お金があることで新潟や地元の楽しみ方に気づくことができる。新潟のことを知っていたのは高校時代までだったり、今までの金銭感覚のままだと東京と比べて劣ってしまう。

### Q.3 改めて感じる新潟の魅力とは？

- 新潟の当たり前前の魅力。食べ物が美味しかったり、水が美味しかったり、自然との調和があったりしていたこと。コロナのビリビリしたムードの中で、新潟に住んでいる人の話を聞くと、東京よりはストレスが少なく、我慢することも実は少なかったみたいなことを聞いて気づいた。
- 新潟には気づいていないだけで、企業がたくさんあったり、アウトドアなどの趣味のスポットなどがたくさんある。
- 「新潟 = 田舎」というイメージは、新潟には何もないという意味ではなくて何かができる「余白がある」という考え方ができるのではないかな。



新潟県は都会と田舎の“ちょうど良い”暮らしを送ることができる場所です。そんな新潟に暮らす女性だけが知っている魅力を、もっと多くの人に知ってほしい。新潟にU・Iターンした女性たちのつながりをつくりたい。そんな思いから、女性の交流と共有の場となるイベントを開催。第1回目のテーマは「四季と食材」です。新潟の食やものづくりに関わる女性ゲストを中心に「わたしのにいがたじかん」を語り合いました。オンラインでも配信し、新潟に移住した女性を中心に約30名の方々に参加頂きました。

Report

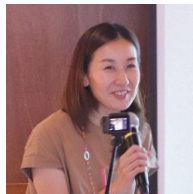
8/8 sun

14:00  
16:30



ほんま さゆりさん  
『とかとこ』代表

十日町市にUターン。フリーランスでフォトグラファー、ライター、デザイナー、コンサルタントとして幅広く事業を展開している。



千喜良 たまきさん  
『eat plan』代表 / 管理栄養士

南魚沼市にUターン。料理教室を主宰するほか、「食と農と健康をつなげる」をテーマに新潟の「食」を使用した商品づくりやレシピ開発を行う。

会場 /



会場はかまくらを思わせる外観のレストラン『IKOTE(いこて)』。この日は特製レモネードを用意していただきました。

teaタイムのおやつ /



「甘くて美味しい」「安心素材でうれしい」と大好評だった手作りのお菓子。

完成したアロマワックスバー /



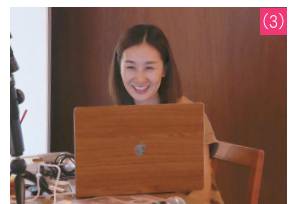
「かわいい!」「どんな香り?」と互いに見せ合いながら、思い思いの作品を作りました。



(1)



(2)



(3)

(1) 約30名の方々に参加頂きました (2) 女性視点のゲストトークが大盛り上がり! (3) ゲストの千喜良さんとお話できるオンライン交流も行われました。

女性ならではの和やかな雰囲気の中、ゲストのお二人によるトークセッションからイベントはスタートしました。管理栄養士の千喜良さんからは、新潟の食の魅力は「自然発生的に食文化が生きていることだ」という話がありました。「夏になると、誰もCMしているわけではないのに、どの家の食卓にもナス漬けが上がっていますよね。そんなふうになら発生的に文化が残っていることが、何よりの魅力です。」という言葉に、参加者からも納得の笑みがこぼれます。Uターンのほんまさんには、参加者から「移住って実際どうなの?」と様々な質問が飛びます。「住民との関係構築には、風習の違いから驚くことやすれ違いもありましたが、間に入ってくれるキーマンがいると関係が築きやすいと思います。」など、移住生活のポイントや魅力が語られました。その後も、ワークショップあり、スイーツありの女性にはうれしい盛りだくさんの内容でした。

ゲストの  
お二人の新潟暮らしへの  
愛着がとてつもなく伝わりました。これ  
から自分がどうしているかと考えて  
いたので、ご活動についても参考に  
になりました。自分で仕事をつくるこ  
とや、フットワーク軽く動くこ  
とも大切ですね。



参加者コメント /

Q.1 参加者オススメの新潟の「四季」「食材」を教えてください!

- 寒い冬を乗り越えた後の新緑の季節が大好きです! 雪山と桜と一緒に見られる。
- 春の田んぼに水が張られた頃の景色。
- 夏の棚田の風景。
- 空がきれい。花粉症が緩和した!
- 水道水が美味しい。

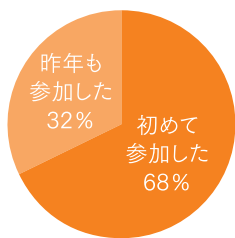
Q.2 新潟に移住する前に知っておきたかったこと、知っておいて良かったことは何ですか?

- 知っている人がいると地元の雰囲気、必要なこと etc 聞けるので、つながれる人がいるといい。
- 行政の移住支援がしっかりしていると思います。
- 移住支援、補助金の情報。
- 車社会(電車とかバスだと不便、東京にいるときは車に乗ったことがなかった)。

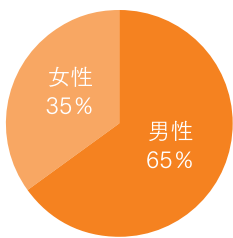
# こんな方が参加しました！

## にいがた若者座談会

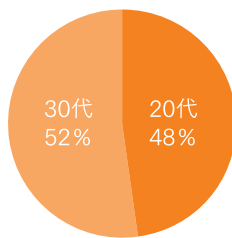
〈参加回数〉



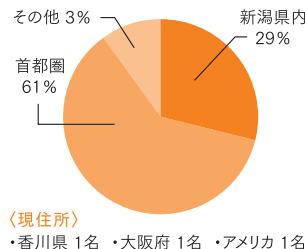
〈男女比〉



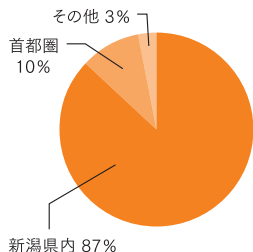
〈年代〉



〈現住所〉



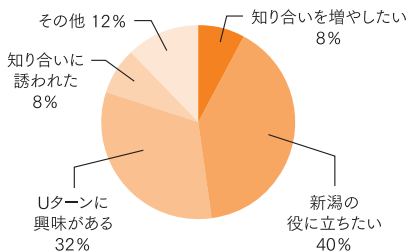
〈出身地〉



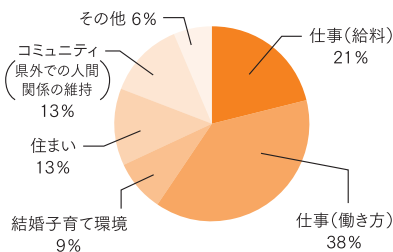
〈出身地〉新潟県内

- ・新潟市 7名
- ・村上市 2名
- ・新発田市 2名
- ・五泉市 1名
- ・燕市 3名
- ・阿賀野市 1名
- ・加茂市 1名
- ・長岡市 3名
- ・南魚沼市 2名
- ・津南町 2名
- ・上越市 2名
- ・糸魚川市 1名

〈参加理由〉



〈Uターンのハードル〉



次回告知

10/18 sun  
16:00~18:00

テーマ：今だからこそ考えよう  
“こんな故郷に帰りたい”  
を語り、交流する会

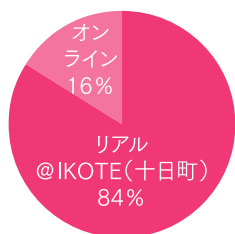
参加費：無料  
定員：60名  
詳細：https://turns.jp/40186

対象 / 県外在住で新潟出身の20~30歳代のみなさま など

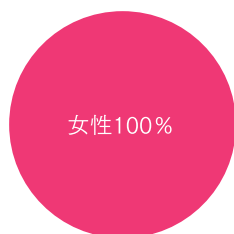


## #わたしのにいがたじかん TALK CAFE

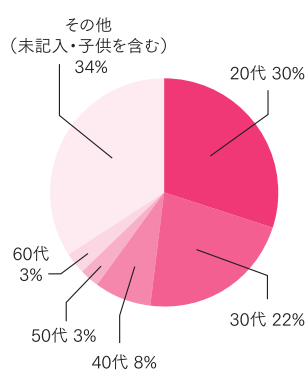
〈参加方法〉



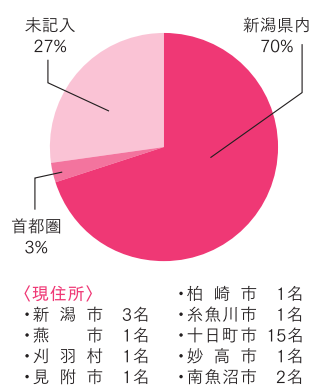
〈男女比〉



〈年代〉



〈現住所〉



次回告知

10/4 sun  
14:00~16:30

テーマ：ものづくり×日本酒  
参加費：2,500円

定員：15名  
詳細：https://turns.jp/39367

対象 / 新潟に移住した女性のみなさま など



[イベント企画・運営]

株式会社第一プログレス(TURNS)

TEL ▶ 03-6269-9732 / MAIL ▶ event@turns.jp

詳細はこちら▶

にいがたU・Iターン総合サイト

「にいがた暮らし」

https://niigatakurashi.com/



主催：新潟県

協力：一般社団法人にいがた圏 / とかところ / Flags Niigata / シェアアトリエ asto